



令和5年3月15日

各位

会社名 鉄建建設株式会社
 代表者 代表取締役社長 伊藤 泰司
 (コード番号 1815 東証プライム)
 問合せ先責任者 執行役員 管理本部副本部長
 兼 経理部長 金井 陽一
 (TEL 03-3221-2158)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和4年5月13日に公表した業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

令和5年3月期通期連結業績予想数値の修正(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	169,000	3,600	3,400	3,400	218.97
今回修正予想(B)	164,000	750	610	2,300	150.84
増減額(B-A)	△ 5,000	△ 2,850	△ 2,790	△ 1,100	
増減率(%)	△ 3.0	△ 79.2	△ 82.1	△ 32.4	
(ご参考)前期実績 (令和4年3月期)	151,551	5,247	6,224	4,706	303.11

令和5年3月期通期個別業績予想数値の修正(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	164,000	3,000	2,900	3,100	199.65
今回修正予想(B)	157,100	180	170	2,100	137.72
増減額(B-A)	△ 6,900	△ 2,820	△ 2,730	△ 1,000	
増減率(%)	△ 4.2	△ 94.0	△ 94.1	△ 32.3	
(ご参考)前期実績 (令和4年3月期)	148,795	4,624	6,553	5,251	338.22

修正の理由

(個別業績予想)

売上高は、手持大型工事の進捗率が予想を下回ったことなどに伴う施工高の減少や、建築の内定案件を含む新規工事の受注時期の遅れ等により、前回予想を約69億円下回る見込みです。

営業利益は、売上高の減少や、建設物価の高騰などによる利益率の低下に加え、一部の海外工事において採算悪化に伴う工事損失引当金繰入額を含む工事損失を計上したこと等により、前回予想を約28億円下回る見込みです。経常利益は、主に営業利益の減少により、前回予想を約27億円下回る見込みです。当期純利益は、後述する特別利益約42億円の計上及び特別損失約25億円の計上等により、前回予想を約10億円下回る見込みです。

(連結業績予想)

個別(当社)の業績予想の修正に加え、連結子会社において訴訟和解金及び固定資産の減損損失等の特別損失を計上すること等により、連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

(特別損益の計上)

a.特別利益

本日別途開示しております「(開示事項の経過)固定資産の譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」に記載の通り、保有する固定資産の譲渡に伴い、令和5年3月期において、固定資産売却益 約42億円を特別利益として計上する見込みです。

b.特別損失

南アジアでの工事案件において、現地ジョイントベンチャー・パートナー企業に対する工事原価の負担額に関する協議が難航している状況であり、早期解決を目指し、国際仲裁裁判所への提訴を予定しております。解決に至るまでには長期間を要すると見込まれることと海外の特殊性を踏まえ、回収可能性を検討した結果、令和5年3月期において、貸倒引当金繰入額約23億円を特別損失として計上する見込みです。

なお、配当予想につきましては、1株当たりの年間配当金を80円とするこれまでの予想に変更はございません。

以上